


わたしたちの協力きょうりよく

あきら君たちは、これからのごみのしまつについて、どんなことに注意しなければならないか話しあいました。

「ものを大切にあつかい、ごみをできるだけ出さないようにすればよいと思います。」

「ごみの種類しゅるいをきちんと分けて、決められた日に決められた場所に出すように気をつけていけばよいと思います。」

「びんやアルミ缶かんなど利用できるものは、もう一度利用するようにすればよいと思います。」

ごみをへらすくふう	
<p>ごみはしゅうしゅう日に 出しましょう。 前日の夜などから 出すと犬やカラスが 食べちらかします。</p> 	<p>かさばるものは 小さくまとめま しょう。</p> 
<p>もえるごみ もえないごみ の区別は きちんと しましょう。</p> 	<p>ごみを集める人の 安全を考えて出し ましょう。 ガラスの破片<small>はへん</small>など でケガをします。</p> 
<p>水切りは じゅうぶんに しましょう。</p> 	<p>他の町内会の しゅうしゅう 場所には出さ ないでくださ い。</p> 
<p>必ず袋<small>ぶくろ</small>に入れて 出しましょう。</p> 	<p>車からごみ をすてない でください。</p> 



●ざんぱんなどは
うめてひりょうに



●落葉、紙くずなどは
もやす (火事に注意して)



●修理しゅうりして使用する
など物を大切に